

HP 用、本院患者さんへの情報公開用文書

「甲状腺眼症眼球運動障害の MRI による短期予後予測における後ろ向き観察研究」

についてのご説明

●はじめに：

一般に、甲状腺眼症の重症度や治療効果を知るために、磁気共鳴画像（MRI）が撮影されています。本研究では、この画像が、甲状腺眼症による眼球運動障害の改善の有無を予測できるかどうか検討します。

●対象：

当院眼科を受診し 2013 年 8 月 1 日から 2015 年 3 月 31 日までに眼窩の MRI 検査を受けた甲状腺眼症の患者さんが対象です。

●予定症例数：35 例です。

●方法：

- ・通常の診療で撮影された MRI 画像を使用します。
- ・この研究を行うことで患者さんに通常診療以外の余分な費用や危険性は生じません。

●個人情報について：

- ・個人情報の漏洩を防ぐため個人を特定できる情報は削除しています。
- ・研究結果の公表の際には患者さんを特定できる情報は含まれません。
- ・研究の目的以外に被験者のデータを用いません。

●研究期間：病院長承認日から 2017 年 3 月 31 日まで。

●医学上の貢献：

研究結果は甲状腺眼症の診断の一助になり、患者さんの治療と予後に貢献することが期待されます。

●眼科を受診し 2013 年 8 月 1 日から 2015 年 3 月 31 日までに眼窩の MRI 検査を受けた甲状腺眼症の患者さんで、この研究に診療データを提供したくない方は下記までご連絡下さい。

<問い合わせ先>

〒060-8543 札幌市中央区南 1 条西 16 丁目

札幌医科大学附属病院 放射線診断科

本院研究責任者 畠中正光、同研究分担者 小野寺麻希

平日：TEL) 011-611-2111(内線 3501)

夜間・休日：fax) 011-633-6885（休日明けに連絡を差し上げますので連絡先を明記下さい）